

### 第3節 環境調和型製品の需要の拡大

#### 1 グリーン購入の推進【環境政策課】

製品やサービスの購入に当たって、必要性を十分に考慮し、価格や品質、デザインだけでなく、環境のことを考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを優先して購入する「グリーン購入」は、循環型社会づくりに重要な役割を担っています。

県では、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」の施行に伴い、県自らが環境配慮商品等を優先的に購入するため、平成13年4月、「福井県庁グリーン購入推進方針」を策定しました。この方針に基づき、特に環境配慮商品の購入を推進する重点品目や調達目標などを、毎年度「調達計画」として策定し、県の全ての機関で、計画的にグリーン購入に取り組んでいます。

また、企業や県民へグリーン購入の取組みの輪を広げていくため、平成13年7月、行政・企業・団体に構成する「グリーン購入ふくいネット」を設立し、フォーラムや懇談会の開催、ホームページや情報紙による情報提供などを行っています。

このほか、平成15年12月に開催した「ふくい環境フェア」では、環境ビジネス展として、県内10の企業・団体に展示いただき、省エネ家電やリサイクル製品、太陽光パネルなどを展示して、グリーン購入の普及啓発を行いました。

調達計画で定める重点品目

13年度	12分野104品目
14年度	14分野131品目
15年度	15分野141品目

表3-2-4 平成14年度の主要品目の調達実績

重点品目	調達率（基準適合品数 / 総数）
コピー用紙	99%（6,917 / 6,972万枚）
文具類	99%（267,095 / 268,860点）
事務用備品	99%（1,875 / 1,902点）
作業服	100%（1,889 / 1,895着）
インテリア寝具	100%（8,000 / 8,001点）
OA機器	97%（2,103 / 2,177点）
家電製品	89%（90 / 101台）
自動車	100%（12 / 12台）

#### グリーン購入ふくいネット

会員数 行政42、企業253、団体33  
（平成15年12月現在）

##### 活動内容

「グリーン購入セミナーinふくい」の開催

日時 平成15年9月10日（火）

場所 福井県庁

ブロック別懇談会の開催（県内3カ所）

イベント等での商品展示

アースデーふくい、環境フェアなど

ホームページによるグリーン商品、販売店、取組事例等の情報発信

情報紙の発行（年2回）

展示用パネル、展示用グリーン商品の貸出し



( <http://www.gpfn.jp> )

## 2 リサイクル製品の利用拡大【廃棄物対策課】

### (1) リサイクル製品認定制度

福井県リサイクル製品認定制度は、リサイクル製品の利用促進およびリサイクル産業の育成を図り資源循環型社会を推進していくため、主に県内で発生される再生資源を利用して製造される製品を県が認定するものです。平成11年12月の施行から5年目を迎え、平成15年11月現在で48製品を認定しています。

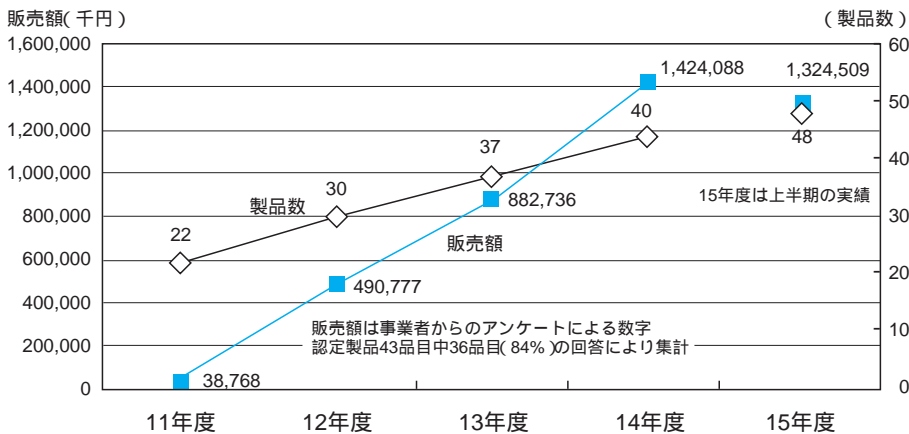
15年度は、火力発電所から出る焼却灰（フライアッシュ）を利用したコンクリート製品や間伐材などを利用した植生基盤材（保水・保肥性に優れ、植物の生育を促す）など、5製品が認定されています。焼却灰などは、リサイクル製品として生まれ変わらなければ、最終処分場に埋め立てられていたものであり、これらを原料としたリサイクル製品の活用は、

最終処分場の延命化、バージン原材料の節約など循環型社会の推進に大きく貢献することになります。

県では富山県、石川県と協力して、北陸三県のリサイクル認定品共通パンフレットを作成したり、平成15年10月に富山県で開催されたごみ減量化の全国大会に展示ブースを設置するなど認定品のPRを積極的に行っています。

また、リサイクルの対象範囲を広める取組みとして、溶融スラグ<sup>\*1</sup>を県の公共事業に活用していくことを検討しています。溶融スラグは、コンクリート製品の原料である砂などの代用として使用できるため、活用が進めばさらに最終処分場の延命化などに貢献することができます。

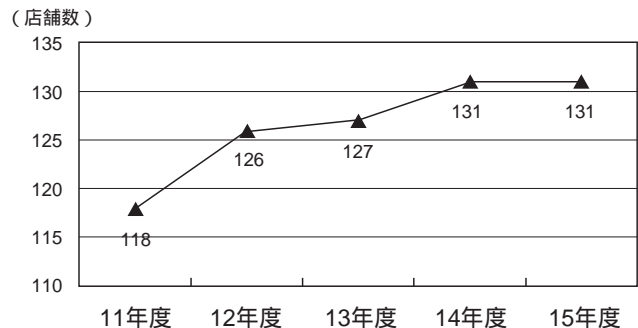
図3-2-5 福井県リサイクル認定製品販売実績・認定数



### (2) リサイクル推進店

県では再生品の需要拡大および廃棄物の減量化・リサイクルに積極的に取り組んでいる店舗をリサイクル推進店として登録しています。具体的には、買い物袋の持参運動の推進、簡易包装の取組み、ペットボトルや食品トレイ等容器包装の店頭回収などを積極的に実施していること等が登録の要件となります。平成11年12月から登録を開始し、平成15年度で5年目を迎え、131店舗が登録されています。

図3-2-6 福井県リサイクル推進店登録店舗数



<sup>\*1</sup>溶融スラグ：ごみを1,200度以上の高温で溶かした後、水などで冷却され結晶化したもので、直径5ミリから0.5ミリくらいの硬く細かいガラス状の物質です。鉛などのような有害な重金属は溶融スラグの中に閉じこめられ、外には出ないようになります。

### 3 県産材の活用【森づくり課】

木は日本の文化を育んできた軽くて強い自然素材で、木目の心地良さ、暖かさ、柔らかさ、調湿作用など、多様な優れた特性を持っています。

また、化石燃料や鉱物と違い再生産が可能で、大気中のCO<sub>2</sub>を炭素として固定・貯蔵すること、鉄などに比べ少ないエネルギーで加工できることなど、地球環境への負荷を軽減するクリーンな資源としても注目を集めています。

特に、県産材の利用は、林業をはじめとする地域産業の活性化を促し、健全な森林整備を通して森林の持つ多様な機能の発揮につながります。

県では公共施設等の木造・木質化や公共土木工事等への間伐材利用を推進するとともに、乾燥材等の

品質・性能の明確な製品の安定供給を図ることにより住宅などでの利用を支援しています。



活用事例（三国町艇庫）

#### コラム 地域の木で家をつくろう！【建築住宅課】

地域の木で家をつくることは、気候・風土に適応した健康で快適な住空間の形成だけでなく、地域山林の保全、関連する地域産業の活性化、地域らしい住文化や街並み景観の継承など、元気で豊かな地域の形成にもつながります。

##### 《助成制度のご案内》

県では、耐震や省エネなどに一定の性能を確保しながら使用木材の50%以上を県産材とした在来木造住宅に対して助成する「福井県良質住宅普及促進事業」を行っています。